

東 筑 紫 短 期 大 学 同 窓 会 通 信 つ く し

2017. **46**号

発行日／平成29年3月15日

発 行／東筑紫短期大学同窓会通信

印 刷／(株)プリンテックヤマモト



ご挨拶

東筑紫短期大学同窓会筑紫会 会長

永 濱 初 子



日ごとに暖かさを増し風の色も春めいてまいりました。筑紫会員の皆様には、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年四月に発生した熊本地震から間もなく一年がたちますが、筑紫会会員とご家族の皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

さて、東筑紫学園は創立以来、先輩の皆様や各界の方々にご支援いただきながら、本年、創立八十周年を迎えるに至りました。学園の建学の精神「勇気・親和・愛・知性」の理念は筑紫会員に今もしっかりと受け継がれております。

この度、新会員二百七十七名をお迎えし、一人ひとりの実社会でのご活躍を期待しております。

今年度の総会は来る六月四日(日)クラウンパレス小倉にて開催いたします。午後一時より総会、午後二時・シンガーソングライター富永祐輔コンサート、午後三時十五分・懇親会(ティーパーティー)を予定しております。ぜひご出席賜りますようご案内申し上げます。

最後に母校の益々の発展と会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

建学の精神「四つの心」を通しての自己把握

東筑紫短期大学・九州栄養福祉大学 学長 室 井 廣 一



卒業生の皆さんご卒業おめでとう。皆さんに本学の建学の精神を語ってきた者として、最後に一つ問いを發しておきたい。皆さんは建学の精神

「四魂・四つの心」の中で、どの心を一番身に着けていると思うか、あるいはどのようなようにそれを形づくって来たのかと。この質問に答えることは、自分を理解するだけでなく周りの人を理解するためにも役立つと思う。乳幼児期から大学まで、皆さんはそれぞれ異なる環境・境遇の中で自分の与

えられた資質や個性を伸ばし、それぞれの夢や希望を育ててきたと思うが、その過程で創り上げてきた自分というものが一体どのようなものか、卒業前に「四魂・四つの心」と照応して考えてもらいたい。

難しく考えることはない。自分はどちらかというと、四つの心が調和して發展してきているとか、それとも、あまり人に強く出られないし、人と争うことも嫌いだし、四つの心の中では「和魂・親和力」が強い方か、自分は結構進んで何事にも取り組む方だから「荒魂・勇氣」の強い方か、私は勉強することが好きであまり感情的にも人前ではならな

いし読書することも好きなので、「奇魂・知性」の強いタイプ、私は両親や祖父母とかなりいい関係を持って、感謝の気持ちなども家庭だけでなくこれまで出会ってきた先生方や先輩友人にも持っているの

で「幸魂・愛」を強くもっている方か、というようにまずは考えてみる。そしてそこからはもう少し考えれば、四分の一どれか一つだけのタイプではなく、「荒魂・勇氣」と「奇魂・知性」の混淆型、あるいは「和魂・親和力」と「幸魂・愛」の混淆型というような人も出てこよう。先ずは、このようなことから考えていく。どんな人でもそれぞれの環

境条件の中で独自の個性を育ててきているわけであるから、答えはばらばらに出るのであるうし、中には、比較的四つの心が均衡調和的に備わり育っているという人も出てこよう。四つの心が均衡調和的に揃っているという人は一応望ましいということになる。

しかし、四つの心は表面表層の部分から深層の魂のところまで深みを持ちお互いに重疊的構造を有しているから、つまり一つの心は実は四つの心であり四つの心は一つの心であるから、一つの心が深まっている人は他の三つの心も發展してきているということになる。例えば、本当に

勇氣のある人は進む力もすごいが、ぐっとこらえる、耐える忍ぶ力も持っているわけだから、結果的にそのこらえる力は知性の心で言えば「ここはぐっと耐えた方が後に大きな結果を生む」というような理性的判断へとつながっていくし、それはまた相手を受け入れる「親和」の心にも「愛」の心にもつながっていく。つまり、一つの心が大きくしかも深く発動發展を遂げれば他の心もこれに連なって發展していく可能性が高いということである。だから表面的な一つの心の発動と均衡という視点だけでなくその深まりの視点からも見詰めていかなければならないということになる。つまり四つの心の發展というのは、発動調和の方だけでなく、その深まり度という両方を含んでいるということである。

では、このような自分の心

はどのように形成されてきたのか。言うまでもなく我々は社会的存在であるから、家族、学校、人間関係、地域社会、社会全体の影響を受けて育ってきている。そこには様々な人間関係が交錯しているし育ってきた自然環境の影響ということもある。更にそういう中で自己の発達段階という視点も考えねばならぬ。自己の発達段階というか成長過程というか人生の各ステージというか、それぞれの段階で要求されるものがある。幼い頃、小学校の頃、中学校の頃などと、その時代時代に環境や人間関係を通して要求されるもの期待されるものを自分なりに「こなして」きている筈である。勿論うまくできる時も、うまくいかない時も、心がきしむようなこともあった筈である。

上がったのか考えてみる場合、以上のように自分の持つて生まれた資質・個性・性格だけではなく自分の経験してきた社会環境、境遇、そしてその環境が自分に要求するものと自分の望んでいることとの相違点などを見つめてみる必要がある。基本的には皆さんの大学時代までは、つまりここまででは理性や知性、技術を学ぶ時代であるということである。(無論学校教育の時代も知性や理性、技術だけではなく総合的な人格形成の場であることは当然であるが。)しかしそういう時代でも必ずしも「奇魂・知性」のタイプばかりではあるまい。運動部や格闘技系の人たちは「荒魂・勇気」や技の研鑽に励むから「奇魂・知性」も発達しよう。勉強も運動も人間関係もあまり好きじゃなくて、自分には他に強力に持続的に考えていることがあったという

人もあろう。様々な「四つの心」の持ち主が出てくるであろう。そして忘れてならないことは、皆さんが経験してきた人間関係である。環境・境遇、各種発達段階における期待・要請などは、この具体的な人間関係の中に色濃く滲んでいる。家族社会から学校社会の過程で繋がった人間関係は皆さんの人格に大きく影響を与えている。そして大切なことは、こういう様々な境遇からの自己発達の過程における影響や期待、要請への適応と軋みの中で、自分なりの「四つの心」を形成しながら、一方で自分なりの夢やあこがれや志を育んできたということである。その夢や志がまたこれからの「四つの心」を創り上げていくということである。こうして四分の一特化型、混淆型、小さな調和型、理想的調和型といろいろな「四つの心」の個性態が出来上がると

いうわけである。
この春から諸君はいわゆる実社会に入っていく。諸君の選択した職場社会・大人の社会でも、それに応じた様々な「四つの心」が要求されよう。家庭を持つて子育てをする時もあるうしいずれは高齢者になる時代も来る。それぞれの時代で「四つの心」のうちのどれかが特に要求されるということもある。
こういう人生の様々なステージでそれぞれ要求される心に当てはまる人・四つの心が均衡的に発展してきている人は結構幸せな人と言っている。ところがそういうステージにあまり当てはまらない「四つの心」の発達特徴を持つ人も結構いる。
卒業して相当の年月を経てみるとわかるが、学校時代には考えられないような「四魂・四つの心」の発達を見せる人もいる。学校時代は目立たない

い人がものすごく変わっている現実を目の当たりにすることがある。学校で習った発達段階というような言葉が当てはまらないケースに出会う。人は各種発達段階や人生ステージに要請されているような理想的発達を遂げる人ばかりではないということである。四つの心の四分の四、あるいは四分の一などを発動発達させる準備期間が非常に長い人もいるということだ。あるいは混淆型のように不均衡発達の人もある。著しく不均衡という人もいる。人間の個性・資質と環境・境遇はさまざまな「四つの心」の発動発達発展統合調和の過程を示している。様々な発達段階に適した「四つの心」を発動発達させ周囲の人から喜ばれる人は幸せな人である。大変な人は喜んでくれる周囲の人もおらず、それぞれの期待されるステージでの才能発揮もできない人

である。しかし孤立・対立・挫折・苦悩に満ちた準備期間を耐え抜いていつの日にか「四つの心」の生命力を満々と満たして自分を必要としている人生舞台に跳ね上がっていく人もいる。そういう人は、学生時代にはなかった自己の夢や人生のテーマをつかんだ人である。自力でつかみ取った人である。そういう自己の天命・務めに出会う四つの心を、ひそかに準備していたのである。そしてそういう自分の固有の夢を実現するために自己の「四つの心」を自主的に固有編成した人である。いずれにしる自己の夢を追い続ける人生を生きている人はその夢実現にふさわしい「四つの心」を創り上げ続けるのである。

大体以上のような視点から「四つの心」の成長過程、個性的発展過程の概略を見ておく

きている「四つの心」の全体像がうつすらと見えてこよう。自分が何者であるか理解できよう。たまにはそういう基本的な枠組みで自分というものを理解しておくことも次の発展飛躍のためには重要なのである。天地宇宙・根源的生命力は多様なタイプ・種類を準備しあらゆる状況をあらゆる工夫創造で生き抜かせるようにしているのだ。発達段階や人生のステージによく適応する優等生だけではなく、人間がどんな危機的状態になっても生き残っていけるように「ナウザマン」を準備温存しているのだ。だから実に様々な「四つの心」を用意している。この「四つの心」をどのようにに発動し発展させどのように組み合わせ統合させ調和をとらせようとしているのか天の心は計り知れない。

として修得自覚させ、その役割を果たせんがため様々な「四つの心」を個性的に複雑多様に準備し最終的には四つの心を最高度に発展統合調和させる「全き生命力」を与え、どういう事態、いかなる危機的状況が出現してもそれを工夫し乗り越えて行けるようにしている。我々はこのような大変な「トータル・バイタリティ」を両親・祖父母・先祖から受け継ぎ悠久な歴史の中で様々な試練や危機的状況の中で発動発展させ充実にきた。四つの心をまっさら真澄にお掃除し発展統合調和し「自己固有の務め」を創造実現しようとしているところに自覚されてくる全き生命力は我々個体者の活力の限界を超えるような生命力まで有しているように見える。我々の四つの生命力が本当に発展調和して全き生命力を自覚できるよ

うになれば、我々はそれを我々に与えてくださっている根源的生命力に出会えるようになるのかもしれない。

(平成二十九年一月二十一日
卒業生諸君の前途を祝して)

追記
卒業生諸君はどんな苦しい事態に陥っても母校で修得した「荒魂・勇氣」の発動を忘れてはならない。たまたま孤独でさみしい時にかまっても天地万物・森羅万象を一飲みする「和魂・親和力」・包容力を失ってはならない。自分だけがどうしてこんなに恵まれず不幸なのかという心境に落ち込んでも「幸魂・愛」の「試練の恵み」を疑ってはならない。自分固有の「花の時」を待たねばならない。行き詰まって心の闇に襲われた時には心身のお掃除をして自己を新たにまっさら真澄に刷新して冷静沈着な「奇魂・知性」を引き出してほしい。母校で

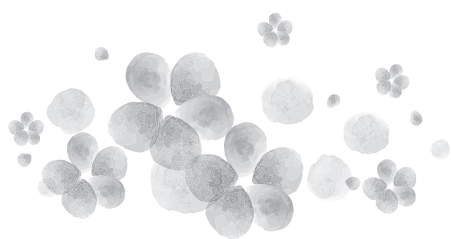
習ったこの四つの心を大きく発動して自覚して統合し全き生命力を充実し自分の務め創造に向かって決して挫けない人になってほしい。

四魂を統合し自己固有の務めに向かい、お掃除を通して日々新たな力を創造している者を打ち砕く力などどこにも存在してはいないからである。

四魂発動 拡大調和

我が身を洗う 心の泉
咲け!! 雲を貫き大輪の花

(平成二十八年度卒業記念誌
『勇親愛知』筑紫より転載)



恩師より

同窓生の輪の広がり繋がり

九州栄養福祉大学
東筑紫短期大学学生部長

木守 正幸



うとする意欲に接する機会が何
度もありました。毎年、人も状況
も移り変わりますが、東筑紫短期
大学で学ぶ人の心の中に筑紫の
心が引き継がれていることを感
じる場面が多くありました。

筑紫会の会員の皆様にはお変
わりなくお過ごしのことと思い
ます。また、東筑紫短期大学を卒
業される皆さん、ご卒業おめでと
うございます。四月からは、本学
で学ばれた筑紫の心と専門的な
力を共に発揮して、人のために社
会で活躍されることを願ってい
ます。

私は平成二十八年度から短期
大学の学生部長を拝命していま
す。私と短期大学の学生の皆さん
との繋がりは、三年前に食物栄養
学科の授業を担当したときに始
まります。週一回の授業での出会
いでしたが、学びに向かう誠実な
姿勢と互いを認め合い和する心
に、また専門性を高め知性を磨こ

毎年開催されている東筑紫短
期大学同窓会には、いつも多くの
同窓生が全国各地から参集され、
同窓生間の固い繋がりが結束ぶ
りに感心しています。しかも同窓
会誌が途切れることなく毎年発
刊されていて卒業年度を超えた
同窓会員の交流の場が続いてい
る点をもて、これだけ充実した
内実を擁して継続している同窓
会はそう多くはないと思います。

このように同窓会会員同士の繋
がり長年に亘り保持できている
背景には、若人が集う学び舎に
時代を超えて貫かれている教育
理念があるということと、人と
しての基盤を築く場となった学
校や恩師や仲間への感謝の心を

平成28年度 筑紫会総会報告

筑紫会総会を終えて

畑 豊子
(古木)

平成二十八年度の東筑紫短期
大学同窓会が六月五日（日）ホ
テルクラウンパレス小倉に於い
て開催されました。新会員入会
式に続き、議事も滞りなく終了
しました。

今回は、記念講演として元 N
HKアナウンサーの宮本隆治氏
をお招きして「良い印象の言葉

持つて、先輩と後から続く新会員
を繋げていく役割を持った推進
者の存在があるのだと思います。
その役割を果たして来られたの
が同窓会役員の皆さんではない
でしょうか。そうしたことを積み
重ねられ、今日の本同窓会が形作
られてきたのだと思います。

力」というテーマでお話を聞く
ことができました。予想を越え
る当日券でのお客様が多く、会
場準備等で少しご迷惑をお掛け
してしまいましたが、宮本隆治
氏の巧みな話術や歌声に会場全
体が引き込まれてしまい最後
は皆さんが笑顔になっていまし
た。

その後の懇親会では、室井学
長をはじめとして、たくさん
のご来賓の方々にご出席をいた
だきました。会場では、懐かしい
恩師や友との再会を喜び話に花
を咲かせたり、写真を撮ったり

東筑紫短期大学の卒業生は地
元北九州を中心に九州はもとよ
り全国各地でその専門性を生か
して人々の幸せのために活躍さ
れています。頑張っている先輩は
その仕事ぶりが上司に評価され、
よい評判が広がり、やがてはその
先輩を育んだ学校の卒業生がそ

と、とても和やかな雰囲気にな
まれていました。懐かしい校歌
を歌い閉会となりました。出口
での見送りの折に、皆様から「お
疲れさま、ありがとう」との声
を掛けていただき、幹事として
とても嬉しく思いました。

当番幹事をお引き受けしたも
の、不安で準備段階から戸惑
うことばかりでしたが、永濱会
長をはじめ役員の方々に親身
にご指導いただき、何とか無事に
終えることができ、心からお礼
申し上げます。また、今回いろ
いろな場面で多くの方々に協
力いただき、あらためて人との
繋がりの大切さ、ありがたさを
学ぶことができました。

最後になりましたが、今後の
東筑紫短期大学の益々のご発展
と筑紫会の皆様のご健康とご多
幸をお祈り申し上げます。

の職場でまた求められるとい
うような良い繋がりが生まれて
います。

東筑紫短期大学同窓会がこれ
からも卒業生同士を固く繋げ、そ
の輪を益々広げていかれること
を祈念します。

卒業生だより

夢 出会い 感謝

保育学科 第26期生 中村 徳子 (小 芦)



東筑紫学園創立八十周年、誠に
おめでとうございます。心よ
りお祝い申し上げます。

母校を振り返る時、私には忘
れる事のできない大切な思い出
があります。三十六年前、就職
に際し迷い悩んでいた時に「良
い幼稚園がすぐ側にあるのにど
うして受けてみないの？」と恩
師である永濱先生に背中をポン
と押して頂いた事です。採用試
験の二日前の出来事でしたので
試験前日に願書を提出し、受け
る事になりました。お陰様で現
在もその幼稚園に勤務し、可
愛い子どもたちに囲まれながら
日々、奮闘しています。

中、その一人ひとりに目と心を
向け社会へと送りだして下さっ
た事を今も深く感謝しておりま
す。

そして母校への新たな思い出
もあります。今から三年前、免
許更新の為、再び東筑紫を訪れ
た時の事です。受講前は懐かし
さと同時に厳しかった授業を思
い出し正直少し不安な気持ちに
もなりました。しかし、そのよ
うな思いは、講習初日に消え去
り充実した一週間を過ごすこと
が出来たのです。それは学生時
代にお世話になった先生方によ
る講習であり数十年前ぶりの恩師
との再会に感激したのは勿論で
すが、講義でも新たな学びを得
たり、自分の保育を振り返る
機会を与えられたり、諸先生方
の温かい御指導にふれ、全ての
時間が豊かであったからです。
又、共に受講した方々も年代こ
そ異なりましたが同窓生でした

ので短大の共通話題によって、
すぐに親しくなり現在の仕事に
関しての意見交換を通して卒業
生の社会での活躍、熱意を知る
事ができました。私にとって良
い刺激となり励みにもなりまし
た。卒業後、現場に出てからの
一年目、短大の先生方の厳しい

記念講演に参加して

保育学科 第32期生 岡崎 和江



平成28年6月5日ホテルク
ラウンパレス小倉で、「平成28
年筑紫会総会」が開催されま
した。今年は例年と趣きを変
え、総会と記念講演会の構成。
講師は北九州市出身の宮本隆
治アナウンサー。いつもテレ
ビで視聴している時と変わら
ぬ軽快なスタイルと、お喋り
で一気に話しに引き込まれま
した。

宮本さんのお話しは多種に

教えを有難く感じた時のよう
に、あの学生時代に、いかに愛
のある指導を受けていたかとい
う事をあらためて認識し、再度、
受講できたことを心から感謝致
しました。東筑紫短期大学の卒
業生であることを本当に誇りに
思います。

これからも「筑紫の心」に示
されている「教育とは心の畑を
耕すこと」という教えを心にと
めて、将来を担う希望にあふれ
た子どもたちに携わっていき
るよう精一杯努力していきたい
と思っております。

続きました。

お話しの中で、「筑紫」の文
字も分析されたり、門倉有希
さんとペアを組んで歌謡曲も
展開している事など、内容は
盛り沢山。最後は、「恋猫」と
いう歌も披露して頂き、時間
はあつという間に過ぎました。
その後の懇親会も余韻を楽し
みました。

今回、母校の同窓会で、講
演会の話しに触れることがで
き、とても貴重な体験をさせ
て頂きました。

最後になりましたが、東筑
紫短期大学同窓会のさらなる
ご発展と、会員皆さまの御健
勝とご多幸を祈念申し上げます。



宮本隆治氏を迎えて

保育学科 第22期生 堤 わか子



ホテルクラウンパレスでの総会におきまして講師宮本隆治氏の講演は聴衆をひき込む、話題性に富み、又参加されている同窓生を取り込み、あきることなく皆様の心に素直に受け入れられたと思います。

宮本氏は元NHKアナウン

サーとしての経験で笑いあり、興味をひかれるさまざまなお話をして頂き、時間のたつのを忘れる思いは、私だけでなく、参加されている多くの方が思われたと存じ上げます。

最後にはCDのサインも心よく応じて頂き楽しい時を過ごせたと感じます。これには会員の皆様のご協力と企画された永濱会長をはじめとする皆様のご努力のたまものだと思います、心よりお礼申し上げます。

心のこもった手作りバザー

保育学科 第33期生 檜垣 利志子 (和田)



昭和63年に保育科を卒業し、6年間幼稚園に勤務。その後、結婚、出産、育児、仕事と日々の忙しさにおわれ、早くも30年

が過ぎました。二年前、同窓会の実行委員として久々に母校を訪れ、新校舎と当時のままのレンガ色の校舎を見て、様々な思い出がよみがえり懐かしさで一杯になりました。昨年は、11月3日に行われた大学祭の筑紫会の手作りバザーに参加させて頂きました。作品は、鳥のつるし

新会員入会挨拶

保育学科 第61期生 上野 涼



本日は私たち新会員のためにこのような盛大な会を催していただき、誠にありがとうございます。

私たち新会員272名は伝統ある筑紫会会員の一人として、誇り高く胸を張って社会に貢献できるよう、日々努力して参りたいと存じます。何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、母校東筑紫短期大学のご発展と筑紫会の更なる繁栄をお祈りいたし私の入会の挨拶といたします。



飾り、タオル人形、お手玉等、手作りの作品ばかりでした。売り場に立ち寄って下さった方から「やっぱり手作りの物は、暖か味があつていいね。」と言う言葉が聞かれ、共感すると同時に、手作りの大切さを改めて実感しました。思い返せば、学生時代に学んだ四季折々の手作り花カレンダー。厳しい御指導し

て頂き、悪戦苦闘しましたが、その分完成し購入して下さった方からの喜びの声を聞くと、私達学生も喜びで一杯となったものでした。この日本の手作り文化、伝統文化を筑紫会では長きに渡り継承されておられる先輩方には尊敬の念と感銘を受けます。私も微力ではありますが職場や日常生活の中で伝えています。

けたらと思っています。最後になりましたが、東筑紫短期大学同窓会の更なるご発展と、筑紫会員の皆様のご健康、ご多幸を心よりお祈りいたします。そして、この様な経験をさせて頂いた事に、感謝申し上げます。

筑紫会役員名簿

平成28年6月

役職名	氏名(旧姓)	卒期
顧問	平山寛子(原田)	保1期
相談役	森原安子	保3期
会長	永濱初子(阿山)	保2期
副会長	廣瀬周子	保10期
副理事	安倍ひで子	被14期
理事	福谷多雅子	被8期
書記	小林洋子(秋本)	栄10期
書記	山本裕子(友納)	保26期
会計	石川鈴子(伊野)	保11期
理事	和田悦子(渡辺)	保11期
理事	堤千恵美(市川)	被22期
理事	大場千澄(中村)	栄9期
理事	太田アサカ(松下)	保14期
理事	皆田明子(占部)	保16期
理事	中野美恵子(酒井)	保19期
理事	川口ひとみ(山本)	保20期
理事	神田和江(白石)	保22期
理事	井上登美子(願石)	被29期
理事	實園のぶ(和能)	保29期
理事	西田しのぶ(大木)	保29期
理事	石出真湖(清永)	保33期
理事	木村幸代(梅津)	保33期
理事	河村香織(森)	保38期
理事	今川美咲	美24期
理事	黒川加恵	美24期
理事	松崎里恵	栄56期
理事	南里美子(伊藤)	保7期
理事	阿部幾子(河本)	保13期
理事	山本幾子(河本)	保13期

新幹事就任式



新幹事就任式



会長からの訓示

平成28年3月1日
～平成29年2月末まで

賛助会員

洋裁研究科・被服科・
生活文化学科・
美容ファッションビジネス学科

4期	下川トモ子	[5口]
5期	河野邦子	[1口]
6期	吉村道子	[1口]
6期	重富佐代子	[5口]
10期	空閑千恵美	[5口]
10期	村岡宮子	[3口]

保育科・保育学科

13期	光永文子	[1口]
15期	植前廣子	[3口]
18期	木下英子	[5口]
2期	永濱初子	[3口]
3期	森原安子	[3口]

専攻科

5期	丹下貞代	[3口]
9期	徳田博子	[1口]
10期	小川千鶴子	[1口]
27期	大石三揮	[1口]
33期	尾辻裕子	[1口]
4期	田口郁美	[1口]

食物栄養科・食物栄養学科

4期	吉田元江	[3口]
10期	広瀬周子	[5口]
11期	山本鈴子	[1口]
13期	石川加代子	[2口]
14期	和田幾子	[2口]
16期	桑田悦子	[5口]
22期	堤美恵子	[5口]
26期	林裕子	[3口]
32期	宮川充子	[1口]
33期	河村香織	[1口]
38期	今丸環	[1口]

ご協力ありがとうございます。新聞購読をご希望の方は、新聞「つくし」(平成十五年三十三号より)賛助会員としてご協力していただくようになりました。
・賛助金 一カ年分 一口千円(お一人様何口でも結構です)

平成28年3月31日(単位:円)

平成28年3月31日(単位 円)

		収入の部		備考
項目	予算	決算	備	
人会金	1,385,000	1,385,000	26年度人会金	@5,000 × 277名
会費	554,000	554,000	26年度会費	@2,000 × 277名
賛助金	100,000	94,500	29名 10,000×4名 5,000×2名 3,500×1名 3,000×8名 2,000×3名 1,000×11名	
ハサ一売り上げ	0	55,000		
雑収入	0	0		
前年度繰越金	232,262	232,262		
活動費	1,680,000	1,715,000	27年度人会金・会費	@7,000 × 245名
収入合計	3,951,262	4,035,762		

平成28年4月1日(単位:円)

平成28年4月1日(単位 円)

収入の部			
項目	予算	備考	
入会金	1,225,000	27年度入会金	@5,000 × 245名
会費	490,000	27年度会費	@2,000 × 245名
賛助金	150,000		
前年度繰越金	392,722		
活動費	1,890,000	28年度入会金・会費 (29年3月入金予定)	@7,000 × 270名
収入合計	4,147,722		

支 出 の 部		備 考
項 目	予 算 決 算	
事務費	50,420	文書・事務処理 他
通信費	25,000	15,078 理事会・評議員会開閉案内 他
消耗品費	30,000	62,583 封筒・用紙 他
新入会費	50,000	58,712 27年度新幹事会・理事会・評議員会
記念会費	200,000	255,830 1-7<し45号1, 500部印刷及び送料
行品費	650,000	575,750 27年度卒業生に名簿贈呈
総研費	750,000	762,759 27年度総会に関する補助
雑修費	200,000	96,031 ハ・サ・作品作り研修会
	66,262	50,877 大学祭 祝儀等
計	2,271,262	1,928,040
次年度繰越金	0	392,722
活動費繰越金	1,680,000	1,715,000
支 出 合 計	3,951,262	4,035,762
		27年度入会金・会費 @7,000 × 245名
基金積立金	1,451,372	
名簿積立金		2,200,746

平成 28年 4月 26日

阿部東子

山本幾子



支出の部			
項目	予算	備考	
事務費	300,000	文書・事務処理 他	
通信費	20,000	理事会・評議員会開催案内 他	
消耗品費	50,000	ｵｳｵﾅｰ 事務用品 他	
会合費	40,000	28年度新幹事会・理事会・評議員	
新聞発行費	250,000	「つぐし」46号 1,000部印刷及び郵送料	
入会記念品料	600,000	28年度卒業生に名簿贈呈	
總會補助費	850,000	28年度総会に関する補助	
研修費	80,000	ﾊﾞｰﾅｰ作品作り	
雑費	67,722	大学祭 祝儀等	
名簿積立金	0		
計	2,257,722		
次年度繰越金	0		
活動費繰越金	1,890,000	28年度入会金・会費	@7,000 × 270名
		(29年3月入金予定)	
支出合計	4,147,722		

基金積立金	1,451,372	名簿積立金	2,200,746
-------	-----------	-------	-----------

平成28年度 学友会活動報告書（体育部）

クラブ名	期 日	大 会 名	場 所	成 績
学友会執行部 (大学)	6/25(土)～6/26(日)	平成28年度3学推合同合宿	北 九 州 市	参加大学は九州栄養福祉大学、九州女子大学、西南女学院大学、西日本工業大学、福岡県立大学の北九州学生献血推進連盟と、九州工業大学、九州産業大学、近畿大学、久留米大学、西南学院大学、日赤看護大学の福岡学生献血推進連盟と、沖縄国際大学、沖縄大学、琉球大学の沖縄学生献血推進連盟の3学推で活動を行った。学内献血で「どのようなことを行ったのか」「結果報告」などの発表があった。各大学の取り組みを知り、次回の学内献血で行おうと思った。また、献血に関する考え方や強い思いを知り、もっと真剣に深く考える必要があると思った。これは私たちがだけでなく、先生方や他の学生にも知ってもらいたい。 「人の命は人だけが救うことができる」そう学んだ。
	8/20(土)	FEL 福岡県執行部交流会	久 留 米 市	主催校である久留米工業大学をはじめとする計10校の執行部による交流会、話し合いを行いました。議題1では、他大学の方々が日頃どのような仕事をしているのか、また、引き続き継続の時期、方法を知ることができました。私たちの大学とは異なっていたため、とても新鮮でした。議題2ではイベント企画時の一般生徒への周知方法についてでしたが、私たちは情報周知が課題であったため、他大学の学内放送や呼び込み、SNSの活用といった意見は非常に参考になりました。議題3では美化活動についてでした。各美化委員長の先生方が意見を伺っていました。私たちの活動ももっと広げられたいと思います。他にも学食の改善や学食を利用した募金活動、どのイベントが一番盛り上がり、どのように行っているかなど、たくさんの意見を交換でき、密度の濃い時間を過ごすことができました。
	8/28(日)～8/29(月)	北九州下関地区大学体育連合協議会運営委員会リーダートレーニング研修	糟 屋 郡	今回の合宿では、河合先生に「リーダー」とは「何を話しているか」とも求められるリーダーシップも違うこと、失敗しても続けること、経験は積むことの大切さを教わりました。応急救護では篠原先生に学校内で緊急事態が起きたときの対処法、自分達がどう動くべきかを学びました。また、研修では他大学の方と自分達がどのようなリーダーを目指すのかというのを話し合うことができ、色んな方のリーダー像を聞くことができてもいい刺激になりました。2日目はレクリエーションがあり、ジスチャーしりとりをし、大縄をし、他大学の方々とより親睦を深めることができました。
	9/18(日)～9/19(月)	学友会強化合宿	北 九 州 市	今回の合宿では主に個人の意識を高め、1・2年の交流を深めて組織としての一体感を出すための1泊2日行いました。活動1では自分達がリーダーとなったとき行動にどのような傾向があるかを心理テスト形式で行い、活動Ⅱでは自分が考えるリーダー像、憧れについて考えてもらい、活動Ⅲでは1・2年を混ぜて行いコミュニケーションをはかることができました。
	2/20(月)	FEL 福岡県執行部交流会	北 九 州 市	3つの議題で話し合いました。①学生自治会(学友会)の新入部員の募集方法はどのようにしているか。②学生総会では自治会主催の行事を行う際に、どのようにして情報拡散しているか。また、学生への参加の呼びかけはどのようにしているか。③学生自治会(学友会)の役員として、どのような目標を持って活動しているか。 この話し合いの中で、学校の規模によって活動の内容が異なっていました。九筑は行事を行う際に、ほぼ全員参加のため、②に力を入れていて、良いです。しかし、学友会が大学祭の運営を担う大学は九筑以外ありませんでした。これから九筑の学友会の中の組織を少しずつ増やしていき、それぞれの役割を分担していきたいです。
届 け よ う 筑 紫 の 心	4/23(土)～4/24(日)	熊本地震復興支援チャリティー募金活動	北 九 州 市	4月14日に発生した熊本地震以降、頻発する地震の影響もあり、熊本市をはじめ、多くの地域が被害を受けています。地震災害の現状と様々な支援活動が行われていることを受けて、1日でも早い復興のため、自分たちに何ができるのかと考えました。そこで熊本県出身の学生を中心に、学内・SNS等で呼びかけ、「届けよう筑紫の心」を立ち上げました。4月23日土曜日と4月24日曜日の2日間にかたり、スピナダー大手町と小倉コロナワールドでチャリティー募金活動を行いました。
	5/24(火)～5/25(水)	熊本地震復興支援チャリティー募金活動	学 内	当日は、幅広い年代の方々が募金に協力していただき、温かい声かけもいただきました。そのご協力のおかげで、総額373,257円の義援金が集まりました。2日間、大きなトラブルや事故もなく、無事に活動を終えることができました。
	5/29(日)	熊本地震復興支援チャリティー募金活動	北 九 州 市	4月14日に発生した熊本地震以降、地震発生から約1ヶ月経った今も尚、被災地では余震が続いています。建物の倒壊、避難所生活を余震がなされるなど、地震災害の現状と、様々な場所での支援活動が行われていることを受けて、自分たちに何ができるのかと考えました。4月には、第1回学内募金活動を行い、被災地の現状を受け、今、ボランティアを長期的に継続していくことが大切だと考え、第2回学内募金活動を行いました。募金の呼びかけの協力学友会執行部の掲示板にてお知らせし、5月24日、25日の2日間にかたり行いました。12時15分から12時45分までの活動で合計金額2281円が集まりました。
	10/20(木)、10/23(日)	届けよう筑紫の心熊本地震復興支援ボランティア	熊 本 県	4月14日に発生した熊本地震以降、今も余震は続いており、家の倒壊などによって、避難所生活を送っている方は多くいます。このような被災者の現状と、様々な場所での支援活動が行われていることを受けて、自分たちに何ができるのかと考えました。4月には、第1回学内募金活動を行いました。被災地の現状を受け、今、ボランティアを長期的に継続していくことが大切だと考え、第2回街頭募金を行いました。午前10時30分から、午後4時半までの活動で、合計金額、107,176円が集まりました。
				10月20日に熊本県の特に被害の大きかった益城町と南阿蘇村に出向き、実際に自分達を目で確認することにより現状を把握しました。南阿蘇村では、東海大学のキャンパスにつながる道路が土砂崩れなどで寸断され、阿蘇大橋が崩落していました。実際に見るのと写真で見ても想像を超えていたものでした。益城町では、強い揺れにより倒壊した家屋が多くみられました。瓦礫の集積・分別や道路整備も改善されてきましたが、まだ復興には時間がかかりそうです。また益城復興市場・屋台村に行き、復興に向けて前に進もうとしている現地のの方々を見て私達も引き続き活動していきたいと思いました。
卓 球 部 (短大)	5/21(土)	全日本大学総合卓球選手権大会予選会(インフレ予選)	福 岡 市	団体戦1部リーグ4位、全国大会進出(京都市)
	5/28(土)～29(日)	平成28年度福岡県高等学校卓球選手権大会応援及び選手勧誘	飯 塚 市	1部リーグにおいて2勝3敗で4位となり、全日本大学総合卓球選手権大会(インフレ)に出場が決定しました。
	6/12(日)	全日本大学総合卓球選手権大会に向けて福岡大学卓球部と強化練習	福 岡 市	東京オリンピック代表候補(希望ヶ丘高等学校)の選手のプレーを観戦し、自分達の技術向上を図りました。
	6/18(土)～19(日)	平成28年度九州高等学校体育大会(卓球競技)応援及び選手勧誘	北 九 州 市	東京オリンピック代表候補(希望ヶ丘高等学校・宮崎県日南学園)の選手のプレーを観戦し、技術向上を図りました。その他、出身校の後輩と練習を行い、指導を行いました。
	7/3(日)	第71回国民体育大会 福岡県代表選考会	中 間 市	シングルス小野・添田
	7/5(火)～7/9(土)	第66回全日本大学総合卓球選手権大会	京 都 市	団体戦:優勝
	7/16(土)～7/17(日)	第66回九州地区大学体育大会 卓球競技	鹿 児 島 市	シングルス小野・吉田 優勝
	8/29(月)～9/1(木)	第67回全九州学生秋季卓球選手権大会	粕 屋 郡	団体戦 シングルス小野(3位)・吉田・添田 ダブルス小野・吉田 優勝
	10/8(土)	全日本卓球選手権大会(一般の部)福岡県予選会	宗 像 市	団体戦 シングルス小野(4位)・吉田・添田 ダブルス小野・吉田
	10/26(水)～10/30(日)	第83回全日本大学卓球総合選手権大会(個人の部)	長 野 県	ダブルス小野・吉田 シングルス小野
合 気 道 部 (大学)	12/3(土)	全九州学生合気道連合会演武会	福 岡 市	3月18日(土)～3月19日(日)沖縄で開催される全九州卓球選手権大会に小野・添田の出場が決定いたしました。
				けがもなく無事に演武を終えることができました。また他大学の方々のハイレベルな演武を見て、私達ももっと精進しようと思いました。
	7/3(日)	ふうせんバレーの審判(ボランティア)	北 九 州 市	初めて「風船バレー」というのを知り、ルールもいつものバレーと違ったが、皆とてもスムーズにできた。これから、こういった地域活動などに積極的に取り組んでいきたい。
	7/9(土)～7/10(日)	第66回九州地区大学体育大会(夏季大会)北九州・下関地区大学体育大会	鹿 児 島 県	
	11/19(土)	北九州市立大学主催 バレーボール部大会	北 九 州 市	
	12/24(土)		北 九 州 市	
	7/9(土)～7/10(日)	第66回九州地区大学体育大会(夏季大会)	鹿 児 島 県	今回、一回戦で敗退してしまいましたが、九州リーグ一部のチームと対戦し、たくさんことを学ぶことができた。勝つためには強い攻撃やコンビバレーをもっとしていかなければいけないと思った。また、そのためにはサブカットやリブ練習をしっかりと行いたいと思った。強いチームの試合をたくさん観れたので、今回の大会に参加してとても良かったと思った。
	11/27(日)	北九州・下関地区大学体育大会	下 関 市	今回は早くから試合に向けての練習を始めたので、それが勝利につながり良かったと思う。まだリブの安定感が足りなかったが、人数がなかなか揃わない中、1勝できたので良かった。
	12/24(土)	北九州市立大学 バレーボール大会	北 九 州 市	予選で勝てるはずの相手に負けてしまった。絶対に勝てると思い込んでしまい、緊張感がなかったのが原因だと思う。最終結果も決勝トーナメント2回戦敗退と悔しい結果に終わった。次回の大会に向けて、気持ちの面で勉強になる大会だった。
	9/11(日)～9/12(月)	Summer Futsal Festival 2016	佐 賀 県	男子の部 準優勝
野 球 同 好 会 (大学)	4/1(金)～11/1(火)	北九州メディカルリーグ	北 九 州 市	最終結果2部リーグ優勝(1部昇格) 今シーズンは杉本が中心で活躍をさせていた。リーグ戦であるのでとにかく勝ち続けることを目標にチーム一丸となり挑みました。平日の夜のゲームが中心であったので毎週メンバーが異なることが多かったが1部との交流戦を除くすべての試合に勝つことができました。来期は、1部でのゲームとなり、且つ下の学年へ入れ替わる時期でもあります。今季同様にチーム一丸となり1部優勝を目指して頑張ります。
	8/27(土)～28(日)	あゆみの会レクリエーションキャンプ	北 九 州 市	バスケットボール同好会のメンバーを中心にあゆみの会のキャンプに参加しました。障害者と接することが初めての学生も多く大変勉強になりました。また、重症の方も参加されており支援の大変さはもちろんですが、やりがい、楽しさを身をもって体験することができました。
	12/10(土)	第63回北九州・下関地区大学体育大会バスケットボール競技	北 九 州 市	最終結果:1回戦敗退 他校と試合をする中で、多くのことを経験でき、様々なことがわかったので、これからの同好会の活動をするか否かを考えることができるものとなった。
	8/27(土)～28(日)	あゆみの会レクリエーションキャンプ	北 九 州 市	バスケットボール同好会のメンバーを中心にあゆみの会のキャンプに参加しました。障害者と接することが初めての学生も多く大変勉強になりました。また、重症の方も参加されており支援の大変さはもちろんですが、やりがい、楽しさを身をもって体験することができました。
	12/11(日)、18(日)	第63回北九州・下関地区大学体育大会バスケットボール競技	北 九 州 市	最終結果:4位 今回大会で女子バスケットボールが結成してから初試合でした。部活動としてしっかり練習している相手にそれなりに試合展開ができたと思います。今回は少し練習不足なところがあったので次回に向けて日頃から基礎を中心に練習していきたいと思っています。
	5/20(金)	第80回九州学生陸上競技対校選手権大会	福 岡 市	男子800m 金田 有輝 2'16.04
	5/28(土)	第63回北九州・下関地区大学体育大会陸上競技大会	北 九 州 市	男子800m 金田 有輝 2'10.18(13人中5位) 男子1500m 加来 和樹 4'33.86(18人中6位)
	7/9(土)～7/10(日)	第66回九州地区大学体育大会(夏季大会)	鹿 児 島 県	
	11/13(日)	福岡マラソン2016	福 岡 市	42.195km 安富あずさ 6時間16分41秒 目標としていた4時間30分には遠く及ばず、悔しい結果となりました。約3ヶ月前からペース走等で距離を踏んでいましたが、大会数日前に体調を崩してしまい調整ができずに当日を迎えました。今回はマラソンでしたが、これが国家試験前だったとしたらと考えるだけで恐ろしくなりました。
				今回の経験から、日頃の体調管理の大切さを身に染みて感じました。陸上競技同好会として一年次から活動してきましたが、協調性、忍耐力、積極性等多く得るものがありました。こうしてスムーズに活動できたのも運営に携わって下さった皆様のご支援のおかげと深く感謝しております。ありがとうございました。
陸 上 同 好 会 (大学)	6/19(日)	第4回42.195キロメートルフルマラソンinグリーンパーク	北 九 州 市	もう少し早くこの試合に向けて練習できていたら記録が更に伸びていたと思った。 (Aチーム36位、Bチーム26位)
	7/1(金)	九州大学体育大会	鹿 児 島 県	特に問題を起こさず有意義な遠征であった。(初戦敗退 0-0(PK負け(3-5)))
サッカー同好会 (大学)	11/26(土)	北九州・下関地区大学体育大会	飯 塚 市	相手が九州共立大学というところもあり、力の差を感じた。練習時間を増やすなどして、体力をつけたり、練習試合なども積極的にしていきたい。

バドミントン 同好会 (大学)	7/3(日)	北九州インカレ	山 口 県	試合の期日がわかった2週間前から練習を始めたが周りの大学は部活が多いので力及ばなかった。週2～3回のサークルですが試合を意識した練習を心がけていきたいと思っています。 久々の大会ということもあり、男子・女子ともに少し緊張していたが、男子・女子両方が予選で2位で突破で、決勝トーナメントに進むことができました。今回の大会で見つけた反省点を次からの練習で補っていきたい。そして、次の大会では優勝を目標とし、1つ上の級に上れるよう努力していきたい。 他の大学は部活が多いので練習量の差を感じた。週2回というサークルの活動ではあるが、しっかり試合を意識した練習を取り入れるべきだと思った。フットワークやノック、パターン練習を中心に行い他の大学に負けないほどの身体作りと技術の向上をしていこうと思う。
	10/30(日)	北九州市ABCD級バドミントン大会	北 九 州 市	
	12/3(土)～4(日)	北九州インカレ	山 口 県	
剣 道 同 好 会 (大学)	10/9(日)	北九州市民体育祭剣道競技大会	北 九 州 市	岩中 南 3位 緒方 香音子 ベスト8

平成28年度 学友会活動報告書 (文化部)

クラブ名	期 日	大 会 名	場 所	成 績
話 術 部 (短大)	8/30(火)	夏祭りのお手伝い	北 九 州 市	ステージカラオケマシン・機の移動等を行い、夏祭りの準備をさせていただき、射的やフードコーナーの部門を学生で担当しました。愛香苑の利用者さんと関わる中で、昼食時も夏祭りの催しとなっているカラオケ大会を楽しみにされている様子が会話の中でも見受けられ、私たちも一緒に楽しみたい。愛香苑の皆様のお役に立てよう、積極的に活動に取り組めようと思っています。 今回の経験が社会貢献していく姿勢を構築するきっかけとして、今後の活動に繋げていきたいと思っています。
	11/3(木)	第46回大学祭	北 九 州 市	この度の大学祭展示において、自らの実習・ボランティア授業で身につけた制作や遊びを個々の長所を生かしながら活動に取り組むことができました。具体的には、絵本の読み聞かせ・折り紙・切り絵・手作りのプレゼント(ステッカー)を渡しを行うことができました。 今回の活動で2年生は最後の大学祭となります。この活動を学生生活最後の協同作業として、部員一人ひとりの経験として何から残すことができました。これからの部員の新卒進路に繋げていきたいです。
リトミック研究部 (短大)	5/23(月)	第66回 西日本学生体操選手権大会 (新体操の部)	富 山 県	第66回西日本選手権大会に出場し、女子個人総合で16位となりました。目標としていた全日本学生新体操選手権大会の出場権を手に入れることができ、嬉しいですね。 全日本学生新体操選手権大会でも、しっかりと練習して本番に臨みたいと思っています。
	8/24(水)～8/27(土)	第68回全日本学生新体操選手権大会	岐 阜 市	今回の全日本学生選手権大会では450位と全国とのレベルの差を痛感する試合となりました。この結果をしっかりと受け止めて、新人戦では私らしい演技ができるように練習に励みたいと思います。
	10/21(金)～10/22(土)	第37回九州学生新体操新人大会	長 崎 市	今回の大会では、個人総合5位という結果でした。種目別7年では高い得点で上位でしたが後半の2種目のミスがひびき、結果5位となりました。この1年を通して、大好きな新体操をすることができ、とても嬉しかったです。 最後は悔しい結果となりましたが、楽しく演技することができました。
ブラーシアン サンブル部 (短大)	6/12(日)	東筑紫幼稚園運動会での入退場の演奏	北 九 州 市	メディアドームで行われる東筑紫幼稚園の運動会を盛り上げるために入退場の音楽を演奏しました。 園児と一緒にリハーサルをする機会が全然取れず、とても心配でしたが、終わった後に先生方など色々な方々に「良かったよ。」というお褒めの言葉を頂き、心配な面もありましたが、結果聞いてくれた人が良いと感じてもらえたので良かったです。 また、曲を去年と違うものを取り入れたのが新鮮で良かったのではないかと思います。来年も新しい曲を取り入れ、少しでも運動会がよりよいものになるよう頑張っていきたいです。
	6/12(日)	表千家 九州茶道館	太 宰 府 市	今回のお稽古は普段のお稽古とは違い、大人数参加のお茶席に入ることにし、お手前やお運びの流れを客観的に見ることができました。その中で、私たちがお茶席をくらくらに気をつけたいいけないことを学ぶことができました。また、お茶席の後に花寄せという生け花を教えてもらい、新しい知識も身につけることができました。
茶 道 部 (短大)	6/19(日)	小倉城庭園 和室	北 九 州 市	私たちは小倉城庭園で行われた学生茶会に当番校として初めて参加しました。お客様としては1度参加したことがありましたが、席主側としてはいつもと違う雰囲気でもとても緊張しました。 主に大学の先輩が亭主と後見をして、私たちはお運びをしました。お運びではお菓子やお茶の運び方や下げ方を学びました。 お客様にはお茶をしてくれる方も多く、間違えている所を指摘して下さいましたので、まだまだ練習が必要だと思いました。 この経験を大学祭やこれからある茶会に生かして生きたいです。
	6/12(日)	学生茶会	太 宰 府 市	今年の表千家春季茶会では、お茶会とともに、利休七則の一つである「花は野にあるように」を学ぶため「花寄せ」の講習会がひらかれました。利休七則は覚えていたが、実際に意識して花を生けたことがなかったのを、楽しみながら行うことができました。 今年のお茶会で茶道の四規七則をより深く知ることができました。
茶 道 部 (大学)	6/19(日)	学生茶会	北 九 州 市	私たちは6月19日に小倉城庭園で行われた学生茶会に参加しました。 毎年行われる学生茶会は高校と大学が交互に当番をしており、今年は私たちが当番校として4席のお点前を行いました。 この学生茶会は、亭主・後見・お運びなど大学祭以外の人前で披露する初めてのお茶会だったので、とても良い経験になりました。 また、今回のお茶会を担当するにあたり、掛軸や菓、茶杓、お香、お花の名も覚えることができたので、勉強になりました。 最後に、この学生茶会を通して、北九州市立大学や他の大学の学生とも交流を図ることができ、学ぶことの多い1日になりました。
	10/30(日)	学生茶会	太 宰 府 市	今回のお茶会は大学生が担当されていたので、お点前やお運びをスムーズにしていたのが印象に残りました。また、正客をつとめさせていただいたので、お点前を近くで拝見することができ、貴重な体験ができました。お茶席の後にたくさん水指の説明を聞かせていただき、とても勉強になりました。
	6/11(土)～6/12(日)	薬膳研究部研修合宿	北 九 州 市	6月11(土)、12(日)の2日間を利用して、八幡西区にある畑キャンプセンターにて、宿泊研修を行った。学校の周辺とは異なり、緑に囲まれた豊かな自然の中で、自然見ることのできる、食事等の指導や健康講座に学ぶ機会が与えられた。また、そこで得た知識を使って健康料理を作った。この日を境にまた、1ヶ月間前々からサークル活動として「糖尿病の概要」や「糖尿病を予防する方法」等を先生方のお力を借りながら必死に勉強し、パワーポイントにまとめて、資料作りを行った。 1ヶ月間の成果もあり、この合宿でしっかりと勉強が行え、この宿泊研修がとても充実したものとなった。 部員1人1人の知識を増やすことができ、有意義な2日間となった。
薬 膳 研 究 部 (大学)	11/20(日)	芋煮会及び薬草見学	宗 像 市	大自然に囲まれた宗像市大橋において、里芋掘りを行い、6月に行われた畑キャンプ合宿での勉強会の内容を大学祭でより深め、その内容を来て下さった地元の方々へ発表しました。同時に山本農園にあるたぐさの薬草を見学し、実際に触ったり試食したりして普段はこのできない経験をさせていただきました。 また、掘った里芋を用いて実際に芋煮を作り、約70名程の参加者にふるまいました。大自然の中での調理には工夫が必要で、とても勉強になることが多く、たくさん知識を得ることができました。
	4/10(日)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	新入生に向けて、チャリティーサタの説明会を開きました。
ボランティア部 (大学)	4/17(日)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・5月スタッフ交流会 5月子ども向けイベント・新スタッフに向けての説明会・新年度体制の確定・熊本地震への支援の取り組み 上記について、進捗状況の共有と話し合いを行いました。
	4/19(火)	チャリティーサタ新歓	北 九 州 市	新スタッフを集めるための説明会を行いました。
	4/20(水)	チャリティーサタ新歓	北 九 州 市	新スタッフを集めるための説明会を行いました。九女、九栄大、九工大、九国大の学生合同で行うことができました。 今回から1年生も参加しました。
	4/24(日)	チャリティーサタ新歓	北 九 州 市	チャリティーサタの活動内容を新しく来てくださった方に紹介することができました。 今年度のボランティア活動スタッフの増加につながったと思います。
	4/27(水)	チャリティーサタ新歓	北 九 州 市	新しくチャリティーサタに興味を持ってくださった方々に向けての説明会を行いました。九栄大からも新一年生が来てくれました。 チャリティーサタの支援活動や子ども向けイベントの開催について説明をしました。
	4/29(金)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・5月イベントの進捗状況共有 ・5月7日、15日のESDステーションでの新歓のプレゼン方法についての勉強会・熊本支援について 上記について話し合いをしました。
	5/7(土)	チャリティーサタ新歓	北 九 州 市	まなびとESDステーションの新歓(キタキュー集会)にチャリティーサタのスタッフとして参加し、ボランティア支援についてのプレゼンをしました。 全9団体で参加していたため、他団体のプレゼンも見て、良いプレゼン方法の習得もできました。
	5/12(木)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・5月イベントの進捗状況とこれらからについて ・5/7キタキュー集会の反省と次回5/15の打ち合わせ ・熊本支援について 上記について話し合いをしました。
	5/15(日)	チャリティーサタキタキュー集会	北 九 州 市	チャリティーサタとしてキタキュー集会に参加し、チャリティーサタの支援方法や年間の活動内容についてプレゼンを行うことができました。多くの方に興味を持ってもらうことができました。
	5/18(木)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・6/29 お料理教室の進捗状況とこれからすることについての話し合い ・5/15 まなびと新歓(キタキュー集会)の反省と成果の共有 ・6月のイベントの立案と内容の決定 行い ました。今回から新メンバーも参加しての話し合いとなり、他大との交流の場ともなりました。
	5/29(日)	チャリティーサタ主催料理教室	北 九 州 市	北九州市の一般の子どもを対象に、お料理教室を行いました。参加したのは子ども12名、スタッフ(大学生18名、社会人1名)です。3月に企画をたてる段階から、広報のチラシの作成、幼稚園や児童館へのアポ取り、応募いただいた方との連絡のやりとりなど、1つのイベントをつくり上げるまでの一連の作業に関わらせていただき、貴重な経験をすることができました。また、当日は子どもたちと一緒に料理をし、子どもたちはの感性には驚かされました。私たち九栄大生は栄養学を学んでいるということで、子どもたちに食育をする時間をとっていただき、野菜を題材とした紙芝居を行いました。子どもたちの反応もよく、教職を履修している学生は、実際に学んだことを生かせる良い機会になったと思います。
	6/7(火)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	ミーティングの内容 ①5/29 開催のお料理教室についての反省 ②6/26 開催予定の紙飛行機飛ばし大会についての進捗状況報告 ③支部のファイル共有について ④支部合宿の内容決(本部に関する勉強、報告・連絡・相談の重要性について、支部内の決まり事について等) ⑤12/24 サタ活動の事後処理(保護者・子どもへ向けた手紙について) 上記のことについて話し合いを行いました。
	6/11(土)	NPO法人チャリティーサタ全国合宿	東 京 都	チャリティーサタの全国合宿は札幌から沖縄まで27支部、学生・社会人を含め84名の参加者で行われました。 合宿中に行われたコンテンツとして、1日目はサタ活動の振り返りと新ルールについてのディスカッション、良い活動を行った支部の事例紹介、支部や担当を超えた語り合い等が行われました。2日目は、1時間×3コマ選択式の研修と支部ごとに分かれてワークショップを行いました。 研修の中で私は特に「新たな仲間と暮らす生活」の内容が、今の私たちの支部に足りないものを指摘し、どのように改善したら良いかを具体的に示してくれていて、とても勉強になりました。その後のワークショップも研修内容のアウトプットができる内容だったので良い刺激になりました。 今回の全国合宿では、今後社会に出た時に必要になるコミュニケーション、組織運営について学び、様々な視点からの意見を聞くことができたので、充実したものにしました。
	6/15(水)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・全国合宿のアウトプット(コミュニケーションワーク) ・7月交流会の内容について ・6月イベントの進捗状況の共有 上記について話し合いをしました。
	6/26(日)	子ども向け工作イベント	北 九 州 市	今回の子ども向け工作イベントには、子ども5名、スタッフ8名が参加しました。大学生となり、工作をする機会をあまり持たなかった私たちがって憧れを感じさせるイベントで他大学のスタッフとの交流が盛んに行われました。工作では、様々な折り紙の折り方や3種の紙飛行機の折り方、飛ばし方を指導したり、工作の細かい作業は、子どもたちの集中力を高め、スタッフと子どもが協力して作業することで、物を作る楽しさや、完成した時の喜びを共有し、子どもたちの距離を縮め充実した時間を過ごすことができたと思います。栄養教諭を目指す者として、実際に子どもたちに指導をしたり、ふれあうことで子どもたちの豊かな発想や気持ちを知ることのできる大変貴重な機会となり、自分自身も多くの学びを得ることができました。
	6/27(月)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・6/26 子ども向け工作イベントの振り返り・反省 イベント企画マニュアル作成の検討 ・今後のミーティングの段取りについての再検討・情報管理について ・SNSの利用上の注意と活用の仕方(メリット・デメリット) 上記について話し合いを行いました。
	7/5(火)	チャリティーサタミーティングへの参加	学生ホール	今回は、九栄大の学生生が集まることのできなかった為、急遽、九栄大の学生ホールでミーティングを行うことになりました。内容は以下の通りです。 ・7月スタッフ向けイベントの進捗状況の共有 ・イベント企画のマニュアル化(案) ・7月中のミーティングでの議題について ・9月西日本合宿について(開催地:熊本) 上記について話し合いしました。
	7/20(水)	チャリティーサタミーティング	北 九 州 市	・6/26 ボランティアイベントのアンケート集計結果の報告 ・ホウレンソウ(報告・連絡・相談)について学ぶワーク イベント企画の流れのマニュアル化案について検討 ・8月のミーティング日程 上記について話し合いしました。

12

創立80周年 学校法人 東筑紫学園

東 筑 紫 短 期 大 学

◆ 美容ファッションビジネス学科 男女共学

美容師コース

〔取得及び取得目標資格〕 美容師国家試験受験資格、ネイリスト技能検定
カラーコーディネーター検定[®]、日本エステティック協会認定フェイシャル
エステシアン、サービス接遇検定、ジェルネイル技能検定、
アロマコーディネーターライセンス

ファッション・ビジネスコース

〔取得及び取得目標資格〕 プライダプランナー検定・ドレススタイリスト検定（ABC協会）、
ビジネス実務士、ファッション販売能力検定、ビジネス文書検定、
秘書技能検定、医療秘書実務士、日商簿記検定、日商PC検定（データ活用、
文書作成）、情報検定（情報活用試験）、ITパスポート試験（国家試験）、
カラーコーディネーター検定[®]、ジェルネイル技能検定、ファイナンシャル・
プランニング技能検定（国家資格）、医療秘書技能検定、医事オペレータ技能
認定試験、メディカルクラーク（医科）、サービス接遇検定、ネイリスト技能
検定試験、販売士検定試験、アロマコーディネーターライセンス、情報処理士

◆ 保育学科 男女共学

〔取得及び取得目標資格〕 幼稚園教諭二種免許状、保育士資格、認定ベビーシッター、こども音楽療育士
レクリエーション・インストラクター資格

◆ 保育学科専攻科 介護福祉専攻 男女共学

〔取得及び取得目標資格〕 介護福祉士資格、福祉住環境コーディネーター検定[®]（東京商工会議所の登録
商標です）※本学保育学科卒業生は入学金を免除します。

◆ 食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 栄養士免許、栄養教諭二種免許状、医療秘書実務士、フードスペシャリスト資格
メディカルクラーク（医科）、診療報酬請求事務実務能力認定試験
日商PC検定（文書作成）

九州栄養福祉大学

日本リハビリテーション発祥地記念館・九州リハビリテーション大学校記念館 開設

開館記念式典：平成29年4月22日（土）

少子高齢社会の到来、環境汚染と食の安全、生活習慣病の蔓延、予防リハビリテーションの重要性とリハビリテーション概念そのものの大きな変容、医療費の増大等々のなかで、目指すは「食とリハビリ」をグローバルな視点で運動的に捉え、直面する課題に応える科学的思考と使命感を持った人材育成です。

◆ 大学院健康科学研究科 修士課程

◆ 食物栄養学部 男女共学

食物栄養学科

〔取得及び取得目標資格〕 管理栄養士国家試験受験資格、
栄養士免許、栄養教諭一種免許状

◆ リハビリテーション学部 男女共学

理学療法学科

〔取得及び取得目標資格〕 理学療法士国家試験受験資格

作業療法学科

〔取得及び取得目標資格〕 作業療法士国家試験受験資格



大学・短大 小倉北区キャンパス



小倉南区キャンパス
（リハビリテーション学部）

平成28年度 大学入試合格実績 (中間報告)

照曜館

H 29 年 3 月 10 日 現在

総合課程

H 29 年 3 月 10 日 現在

【国公立大学】(前期のみ)

京都大学 1

九州大学 3

神戸大学 1

広島大学 3

熊本大学 1

山口大学 2

九州工業大学 1

鹿児島大学 1

北九州市立大学 3

【私立大学】

慶應義塾大学 3

上智大学 1

東京理科大学 2

明治大学 1

青山学院大学 1

中央大学 3

同志社大学 3

立命館大学 4

関西学院大学 1

関西大学 3

産業医科大学 1

西南学院大学 13

福岡大学 14

立命館 A P U 1

その他多数

【国公立大学】(前期のみ)

北九州市立大学 4

下関市立大学 1

【準大学】

防衛大学校 1

【私立大学】

立命館大学 4

西南学院大学 26

福岡大学 18

九州栄養福祉大学 食物栄養学部 3

九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 2

中村学園大学 1

大阪芸術大学 2

フェリス学院大学 1

長崎国際大学 3

九州産業大学 21

九州女子大学 5

九州共立大学 5

九州国際大学 6

久留米大学 2

福岡女子学院大学 1

西南学院大学 5

筑紫女学院大学 1

筑紫女学院大学 5

筑紫女学院大学 1

流通科学大学 1

福岡工業大学 3

西日本工業大学 4

日本経済大学 1

福岡看護大学 1

愛知淑徳大学 1

駒沢女子大学 1

名城大学 1

山梨学院大学 1

純真学園大学 1

別府大学 1

関東学院大学 2

帝京大学 2

杉野服飾大学 1

日本文理大学 2

松蔭大学 1

北海道情報大学 1

中村学園大学短期大学部 1

創価女子短期大学 1

東筑紫短期大学 食物栄養学科 7

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 準特待 4

東筑紫短期大学 保育学科 20

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学 保育学科 1

東筑紫短期大学

美容ファッションビジネス学科
ファッションビジネスコース

福岡女子短期大学 10

九州造形短期大学 1

九州女子短期大学 2

福岡こども短期大学 1

京都外国語短期大学 1

九州大谷短期大学 1

西南学院大学短期大学部 1

折尾愛真短期大学 1

西日本短期大学 1

【看護・医療系専門学校】

専門学校 北九州看護大学校 2

八幡医師会看護専門学校 1

北九州リハビリテーション学院 1

小倉南看護専門学校 2

福岡水巻看護助産学校 1

九州医療スポーツ専門学校 3

下関看護リハビリテーション学校 2

おばせ看護学院 1

麻生リハビリテーション大学校 1

小倉リハビリテーション学院 1

福岡医療専門学校 2

北九州小倉看護専門学校 1

【各種専門学校】

I L P お茶の水医療福祉専門学校 1

K C S 北九州情報専門学校 1

アクセント附属養成所シャイン 1

麻生医療福祉&観光カレッジ 2

麻生公務員専門学校北九州校 6

麻生情報ビジネス専門学校北九州校 2

大阪医療秘書福祉専門学校 1

大原医療福祉製菓専門学校 4

大村美容ファッション専門学校 2

北九州調理製菓専門学校 2

九州ビジネス専門学校 2

香蘭ファッションデザイン専門学校 1

松濤アクトーズギムナジウム 1

麻生情報ビジネス専門学校 2

麻生情報ビジネス専門学校北九州校 1

大阪医療秘書福祉専門学校 2

大原医療福祉製菓専門学校 1

大村美容ファッション専門学校 2

北九州調理製菓専門学校 2

九州ビジネス専門学校 2

香蘭ファッションデザイン専門学校 1

松濤アクトーズギムナジウム 1

スプリットオブマイスター福岡ゲート 2

専門学校 北九州自動車大学校 1

専門学校 九州デザイン学院 4

専門学校 九州ビジュアルアーツ 2

専門学校 第一自動車大学校 1

専門学校 西鉄国際ビジネスカレッジ 1

専門学校 福岡カレッジオブビジネス 1

東放学園音楽専門学校 1

中村調理製菓専門学校 1

日本デザインナー学院 福岡校 1

ヒューマンアカデミー 1

平岡調理・製菓専門学校 1

福岡キャリアナリ 1

製菓調理専門学校 1

福岡こども専門学校 5

福岡スクールオブミュージック 5

&ダンス専門学校 2

福岡美容専門学校 北九州校 5

福岡南美容専門学校 1

専門学校 1

E S P エンタテインメント 1

△退職された教職員▽

長い間

ありがとうございました

(敬称略・順不同)

平成二十七年

教授

〃

〃

准教授

〃

〃

講師

〃

助教

〃

警備員

寮監代行

△新任教職員紹介▽

(敬称略・順不同)

平成二十八年

准教授

〃

講師

〃

助教

〃

〃

副手

事務職員

近藤 順子
渡邊 さらさ
梅林 千恵子
阿部 敬一郎
早瀬 亮子
松本 雅子
石原 勇次郎
宮崎 里帆
迫田 くるみ
三反田 裕希
田中 健太郎
下木 百合子

藤野 博史
植田 佐世子
池田 茂樹
岡本 昌代
末弘 静子
香月 千恵子
柴田 仁子
池田 光壺
新美 尚行
澁谷 茉莉子
真田 義博
藤井 節子
横田 富士子

筑紫会新幹事役員

(平成29年1月)

美容ファッションビジネス学科

ファッションビジネス

美容

中田 由姫
三原 彩梨
岡尾 梨花
眞鍋 柴乃

保育学科

天野 太郎
角 征幸
中光 里え

1組

2組

3組

4組

食物栄養学科

中村 奈々美
松尾 紗己
中村 茜梨

1組

2組

3組

専攻科

1組

満園 優心

— 筑紫会総会のご案内 —

「平成29年度筑紫会総会」ならびに新会員皆様の「筑紫会入会式」を下記のとおり開催することとなりました。同期生をお誘いあわせの上ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

— 記 —

- ・日時 平成29年6月4日(日)
 - ・総会 13:00～
 - ・富永祐輔コンサート 14:00～
 - ・懇親会 15:15～
- ・会場 ホテルクラウンパレス小倉
北九州市小倉北区馬借1-2-1 TEL (093) 511-4111
- ・会費 一般会員 3,000円
新会員 1,000円



編集後記

もうすぐ、ひなまつり。「桃の節句」とも言います。

桃の花は薄紅色のように可愛らしく、そして生命力を感じる花!!

天地躍動しはじめる季節です。新会員の皆様、社会人としての一歩を踏み出すのも間近です。ご健康とご活躍を祈りつつ…。

(編集者)